

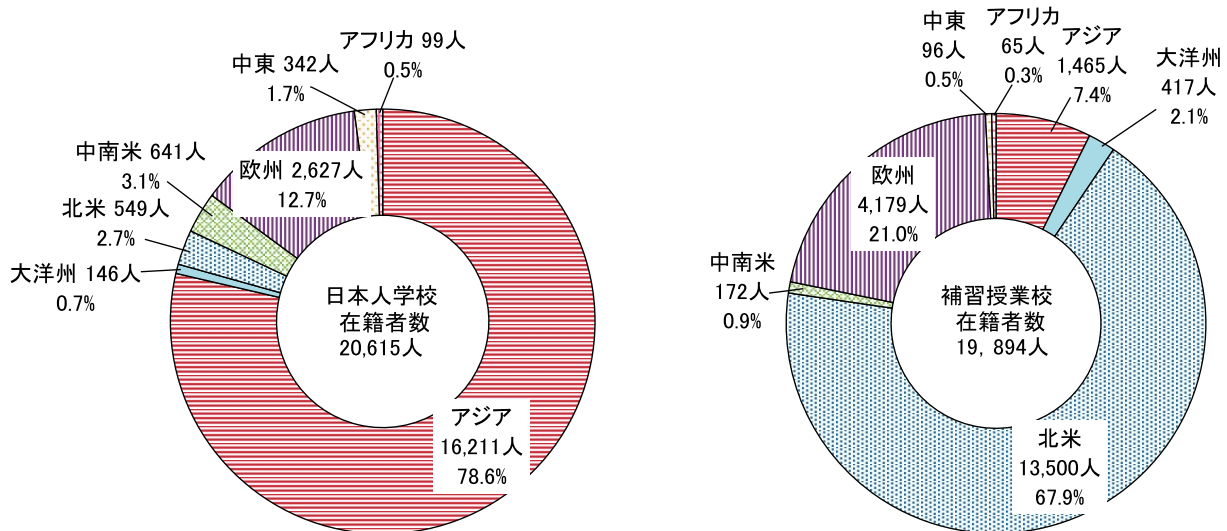
補習授業校

現地の学校や国際学校（インターナショナルスクール）等に通学している日本人の子供に対し、土曜日や放課後などを利用して国内の小学校又は中学校の一部の教科について日本語で授業を行う教育施設です。日本人学校同様、現地の日本人会等が設置運営主体となっています。

昭和33（1958）年に米国のワシントンに設立されて以来、平成27年4月15日現在では、世界52か国1地域に205校が設置されており、約2万人が学んでいます。このうち、一部は、授業時数や授業科目が日本人学校に準じているもの（いわゆる「準全日制補習授業校」）があります。

教育の特色としては、国語を中心に、施設によって算数（数学）、理科、社会などを加えた授業が、国内で使用されている教科書を用いて行われています。

地域別在籍者数の割合（義務教育段階）



外務省「管内在留邦人子女数調査」を基に文部科学省作成（平成27年4月15日現在）



● **グアテマラ日本人学校（グアテマラ）**
「修学旅行 織物作り」

● **ニューヨーク日本人学校（米国）**
「6年生修学旅行（Boston）」

